

発行所 東京自治体労働組合総連合 〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4階 TEL 03-5940-7951 FAX 03-5940-7957 発行人 矢吹 義則

定価1部10円 (ただし組合員の購読料は組合費に含まれています。-1人に1部配布) 本紙は再生紙(古紙75%以上)を使用しています

とつまよう 自治体の仲間

2024.11.18 VOL.414

http://www.tokyo-jichiroren.org/ E-mail honbu@tokyo-jichiroren.org

公民共同で切り開いた賃金引上げを、秋季年末闘争に 公務員の大幅賃上げ実現で、25国民春闘につなげよう



10・15 自治労連統一行動

24国民春闘での賃上げの流れを切らさず、公務の賃金確定闘争につなげる取り組みにしよう。例年取り組んでいた10・15自治労連全国統一行動・現業統一闘争は、計画を大幅に変更し、民間労組とともに行うべく、東京春闘共闘と準備をすすめてきました。

開催するならば、やっぱり都庁に集結しよう、会場を都庁第一本庁舎の北側歩道にセッティングし、総勢250人が参加しました。集会参加者の背景には、第一庁舎に映しだされた「豪華プロジェクトシヨムマツピング」がきらびやかに点灯。集会参加者からは「おい、これがあの有名な無駄遣いの…」との声が上がりました。

東京都は、このプロジェクトシヨムマツピングに、23年度一般会計予算7億円を計上し、24年度予算では、なんと9億5千万円を計上、

19時から2時間の間に、10分ほどの映像が5回流されるというものです。プロジェクトシヨムマツピングに負けない準備を

初めて挑戦する公民共同の集会に加え、コロナ禍以降久しぶりの屋外での集会に戸惑いながらも、成功に向け全力を尽くそうと準備をすすめてきました。集会には、公務・民間労組の旗を持参してもらい、参加者にはペンライトを配布し会場を盛り上げ、東京春闘共闘は紅白の提灯も準備、集会に花を添えていた皆さま

初めてでも 大成功 集会は二部制。前半を東京自治労連、後半を東京春闘共闘が行いました。前半では、主催者を代表して矢吹中央執行委員長、山口現評議長が挨拶。続いて、単組・局支部などが1分間リレートークを行い、公務員が置かれている職場の現状や大幅賃上げなど、訴えかけました。

後半は、東京春闘共闘にバトンを渡し、中村春闘共闘事務局長より情勢報告を行い、続いて、東京自治労連



都に要請書を手交



リレートークに聴き入る参加者

2024都・区賃金確定闘争 勝利のカギは、組合員の結集にあり

特別区人事委員会 10月9日、すべての級及び号給で月例給引上げと、一時金を0・2月引上げる勧告を行いました。しかし、今回も、月例給引上げが初任給と若年層に重点的に振り分けられた結果、1級職の概ね30歳代後半や2級職の概ね40歳代以降の引上げ額は1,000円程度、2級職の概ね50歳代以降の引上げ率は全体平均の3・0%を号給者が拡大しています。

下回り、多くの職員の引上げ額は低額に抑えられています。また、2018年の行政系人事制度改正で、主任職を「係長職昇任を前提とした係長を補佐する職」と位置づけたことで、昇任を躊躇するケースが見受けられ、2023年度の主任職受給率は平均50・6%となり、1級職に「新たな高位号給者」が拡大しています。

高位号給者の拡大は、公民比較で公務が高く算出され、職員全体の賃金水準低下につながり、職員のモチベーションの維持・人材確保等に悪影響を及ぼしています。

再任用職員の月例給については、1級職2,100円、2級職2,500円、3級職3,100円、4級職3,400円の引上げとなり、3年連続での例月給、一

の青山さん、新宿一般労組の伊藤さん、JMITUの野中さんより決意表明を行いました。 集会は大成功でした。皆さんに感謝します。ともに頑張りましょう。

現評・女性部・非正規公共共評から、組合員の切実な要求を訴える

「10・15自治労連全国統一行動」の一環として10月30日、東京都に要請行動を実施しました。

現評の山口議長は「多発する自然災害で公務職場の重要性が再認識されている」と現業の直営化と新規採用を強く要請。また、女性部の山本常任委員からは

「育休代替の正規化は重要」とし、加えて「ジェンダー平等推進」や「非核平和都市宣言の採択」等を要請。非正規公共共評の松崎議長は会計年度任用職員の雇用上限について、人事院や総務省の通知等の趣旨に沿った改善を求めました。

都側は、総務局行政部佐々木統括課長代理以下3人が対応し「現場の声は貴重でありしっかりとかがった。いずれも住民・労働者の安全安心に関する要求であり所管に伝える」と回答しました。これを受け岩間副委員長は知事に伝えることを重ねて要望しました。

時金ともに引上げ勧告となりましたが、行(一)1・2級の、主に中高年齢職員が該当する中位以上号給の引上げ幅は0・3%(1,000円)と極めて低く抑えられています。

また、再任用職員の一時金引上げ月数、年間支給月数ともに低いままで。東京自治労連に結果する単組・局支部が都労連、特区連に結果し、不当に低い給与水準の改善に向け、ともに力を合わせ取り組みを進めていきたいと思います。

野風俗

裏金問題が引金となって内閣と自民党の支持率低下の中、自民党の新総裁に石破氏が選出され、第102代内閣総理大臣となった。石破氏は総裁選中の発言を翻し、就任から僅か8日で解散、26日で国民の信を問うという戦後最短で総選挙を強行した。その狙いはポロが出る前なら勝てると思った、国民の怒りの読み間違えであったことは、自公で215議席に止まったことが明確に示している。

選挙結果が示したのは、安倍内閣以来の裏金に象徴される傍若無人な政治姿勢に国民がNOを突きつけ政権交代を求めたこと。もう一つは、自公に加えて維新・国民民主・参政・保守など全ての改選派を併せても改憲発議に必要な310議席には届かなかったこと。このような民意にも拘わらず、一部野党は、「政権交代」という世論に背を向け「政策の実現」を口実に自公政権の延命に手を貸そうとしている。市民連合の声が指摘しているように「政権交代は最大の政治改革」であり、永田町の権力争いに拘泥し、有権者の存在を忘れれば、手厳しい判断が待ち受けていることを指摘しておく。最後に「文化の日」の由来。参議院議員で作家の山本有三氏が国会で「憲法で戦争放棄を宣言した重要な日」「国際的にも文化的意義を持つ重要な日であるから文化の日」とした。

子どもの命・生活を守る 子ども支援職場の現場から

社会福祉部主催の学習交流会「子ども支援職場ツアー」を10月12日に開催し、16人が参加しました。



二見事務局長

「自治労連『子どもの命を守る』子ども家庭福祉に関する提言」(以下、提言)と全国の状況について、と題した二見事務局長からの問題提起があり、全員でのグループディスカッションを行いました。

用勸奨や一部措置権限を持つ区市町村の子ども家庭センターと考える。新たな資格である子ども家庭ソーシャルワーカーが配置され、心配のある子どもを見つけて家族支援につなげる能動的な支援への転換が期待されます。

◇問題提起の骨子

自治労連社会福祉部会とは、児童相談所(以下、児相)等の体制の拡充を求めるとともに、現状と課題を明らかにし、児童虐待防止対策はどうかあるべきか、あわせて全国の子ども家庭福祉の現場で働く仲間たちにエールを送る政策提言を作成しました。

児童相談所の新設の他、今後多摩地域3か所に児相を新設するとしています。児童相談所の新設の他、今後多摩地域3か所に児相を新設するとしています。

○東京の児童相談所 【都の児童相談所等一覧】

施設名	所管地域
東京都児童相談センター	渋谷区、文京区、千代田区、大島町、利島村、新島村、神津島村、新宿区、中央区、台東区、八丈町、青ヶ島村、三宅村、御蔵島村、小笠原村
練馬児童相談所	練馬区
北見児童相談所	北区
品川児童相談所	目黒区、大田区
立川児童相談所	立川市、青梅市、昭島市、国立市、福生市、あきる野市、羽村市、瑞穂町、日の出町、檜原市、奥多摩町
杉並児童相談所	杉並区、武蔵野市、三鷹市
江東児童相談所	墨田区、江東区
小平児童相談所	小平市、小金井市、東村山市、国分寺市、西東京市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市
八王子児童相談所	八王子市、町田市、日野市
足立児童相談所	足立区、
多摩児童相談所	多摩市、府中市、調布市、稲城市、狛江市

【区の児童相談所等一覧表】(R6.10現在)

自治体	開設時期
世田谷	令和2年4月
江戸川	令和2年4月
荒川	令和2年7月
港	令和3年4月
中野	令和4年4月
板橋	令和4年7月
豊島	令和5年2月
葛飾	令和5年10月
品川	令和6年10月

※今後、設置を予定している区
文京区(R7)、北区(R8)、杉並(R8)、大田区(R8)、江東区(R12)

困難な状況でも、職員は誇りを持って意義のある仕事として取り組んでいることも語られました。社会福祉部では、今回の交流で得たものを今後の職場環境改善要求に繋げていきます。

板橋区職労 10・4

MUSIC FESTIVAL —珠玉SYNGYOKU—

初開催の昨年から さらなる飛躍へ

板橋区職労主催MUSIC FESTIVALが10月4日開催されました。「珠玉」とは一般に、芸術分野での最大級の賞賛を表す言葉として使われます。演者の渾身のパフォーマンスに

より、多くの観客を魅了しました。日頃から大切にしている楽器を持ち寄り、音楽を通じた音楽談義に花を咲かせる演者たちの姿も見られました。

珠玉の演奏、熱気 と一体感は最高潮

観客は、満員御礼。演者の熱量に負けないあたたかい拍手と応援の掛け声の熱気に、観客との一体感が最高潮に達し、会場の雰囲気は、熱気にあふれていました。演者同士のみならず、演者と観客の間には、音楽を好む者同士、所属の垣根を超えた交流が生まれました。



当日の様子は左のQRコードから動画で視聴可能です。



能登へ東京自治労連の 義援金を届ける

10月25日に、東京自治労連に届けられた義援金を被災者支援共同センターの長曾さんに届けました。その後も把握できなかった「ダウンホール」が不足し床に寝ざるを得ず、あつという間に感染症が広がった



門前町 護岸崩落

が遠く片付けに行けず、公費解体申請も決心がつかない様子でした。1m以上の土石流が流れ込み、代々ある財産も泥に埋まりました。家族の意見がまとまらず、片付けが進まない状況です。



長曾さんに義援金を渡す山本さん(左)

と後悔し、何度も「予想外だった」を繰り返してしましました。高年齢世帯はボランティアに頼らざるを得ません。仮設住宅から自宅まで

バイクも車も 新規・増車で対象
2024年10月～25年1月末までに

秋冬キャンペーン

1等 大多摩ハム 15名様

2等 名店の洋菓子 20名様

見積依頼はこちらから 団体割引 15%

自動車共済関東

TEL 170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
TEL 103-5319-7353 FAX 03-5940-7852

組合員のための無料法律相談

日時 12月19日(木)13時～
場所 第一法律事務所(最寄り駅：茅場町駅)
担当 三澤 麻衣子弁護士

次回の先生はこちら!

東京自治労連の組合員はどなたでも無料(初回のみ)。東京自治労連の顧問弁護士の弁護士に相談できます。ご希望の方は下記までご連絡ください。

東京自治労連・法律相談係 Tel.03-5940-7951